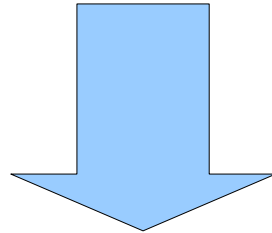


# 研究記録管理・公開・検証システム arXivの数式およびグラフへの対応

小林聡研究室

S043052 島貫稚華

- arXiv: 研究記録などの管理を主目的としたシステム

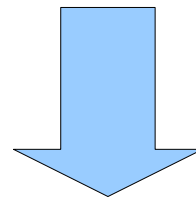


研究記録への対応を中心に改良

- 数式
- グラフ

# arXivとは

- 研究データの捏造対策として、記事の真正性と非改竄性を保証し、検証機能を持つシステム
- 研究記録を共有できる範囲を柔軟に指定可能にするシステム



研究記録管理システムarXiv

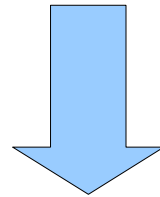
# 特徴

---

- SNSおよびBlogをベースにしている
- 記事ごとに公開範囲を設定可能
- 公開鍵暗号を用いてデータの二重署名処理を行う

- **記事ごとの公開範囲の指定**
    - ・「自分のみ」、「グループ指定」、「全体公開」の三段階で指定可能
    - ・「グループ指定」時は複数のグループを指定可能
- グループ例)::島根大学  
::島根大学:総合理工学部

- **二重署名（検印モデル）とは**  
業務記録の真正性および非改竄性を保証する方法  
→ 部下が書いた記録に、上司が検印を捺す



**文書作成者自身の署名＋第三者による署名**  
→ 真正性と非改竄性を保証

- データの二重署名処理

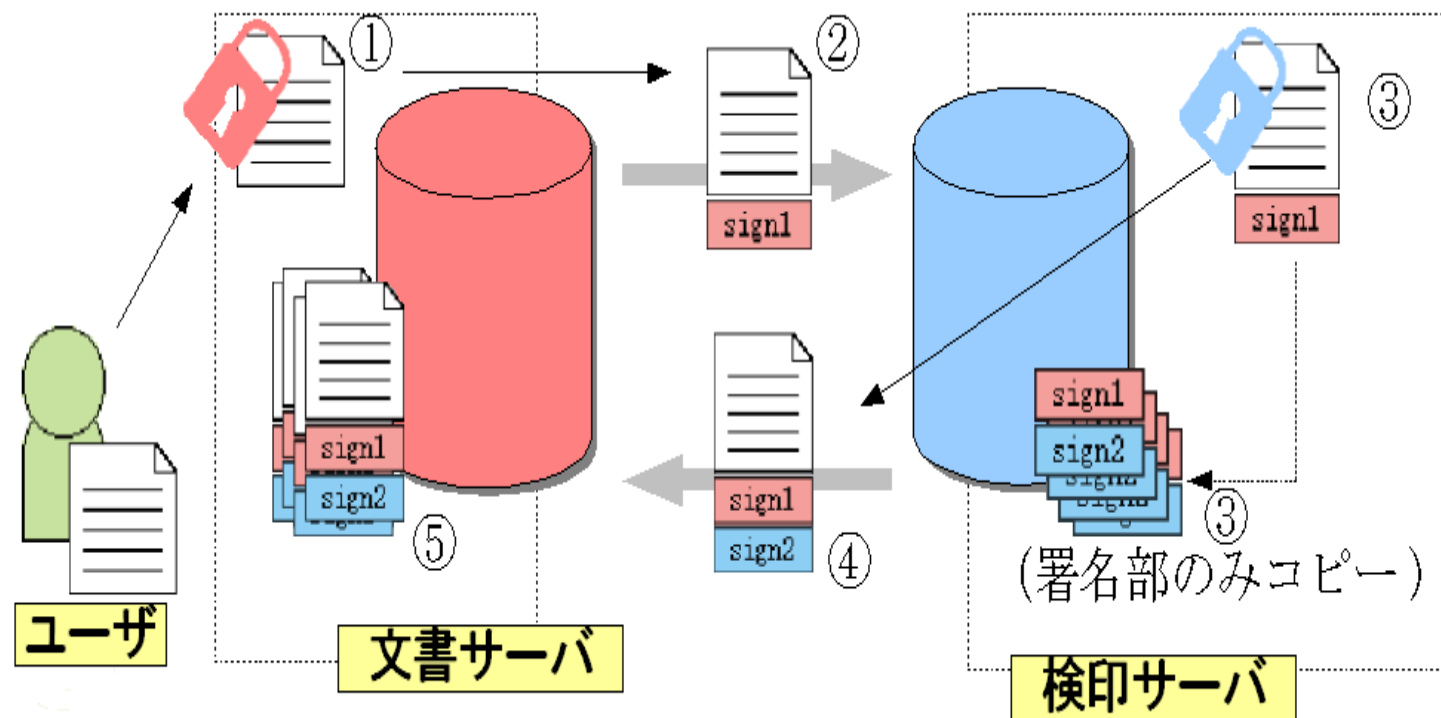


図1 「検印モデル」を基にしたシステムの流れ

- **記事や投稿ファイルの検証機能**
  - ・投稿された記事から1クリックで検証可能
  - ・検証は「簡易検証」と「通常検証」の2種

**簡易検証:** 文書サーバのみで、ユーザの公開鍵と検印サーバの公開鍵を用いて検証を行う

**通常検証:** 簡易検証に加えて検印サーバに記録されている署名との照合も含めて検証を行う

- ・手作業での検証も可能



## 記事の検証画面

### 検証結果

投稿者:管理者

検証記事タイトル:公開鍵暗号を用いた研究記録管理

投稿日時:2008-08-29 15:41:00

ユーザ主鍵フィンガープリント:

F4BB BDCE 6667 7ACB 60AE AC0B 15FB B2C1 8AAE EFB8

検証結果:サーバー署名

gpg: 08/29/08 15:41:00にDSA鍵ID 8696ACBDで施された署名  
gpg: "server (sarver's key)"からの正しい署名

検証結果:ユーザ署名

gpg: 08/29/08 15:41:00にDSA鍵ID 8AAEEFB8で施された署名  
gpg: "MikuKatou"からの正しい署名  
gpg: 警告: この鍵は信用できる署名で証明されていません!  
gpg: この署名が所有者のものかどうかの検証手段がありません。  
主鍵の指紋: F4BB BDCE 6667 7ACB 60AE AC0B 15FB B2C1 8AAE EFB8

検印サーバ側の署名部との照合結果

検印サーバ側の署名部と一致しています。  
・ユーザ署名とサーバ署名が共に一致しています。

図2 通常の記事の検証

### 検証結果

投稿者:管理者

検証記事タイトル:公開鍵暗号を用いた研究記録管理

投稿日時:2008-08-29 15:41:00

ユーザ主鍵フィンガープリント:

F4BB BDCE 6667 7ACB 60AE AC0B 15FB B2C1 8AAE EFB8

検証結果:サーバー署名

gpg: 08/29/08 15:41:00にDSA鍵ID 8696ACBDで施された署名  
gpg: "server (sarver's key)"からの不正な署名

検証結果:ユーザ署名

gpg: 08/29/08 15:41:00にDSA鍵ID 8AAEEFB8で施された署名  
gpg: "MikuKatou"からの不正な署名

検印サーバ側の署名部との照合結果

検印サーバ側の署名部と一致しています。  
・ユーザ署名とサーバ署名が共に一致しています。

図3 改竄された記事の検証

# 研究記録に関する改良①

---

- **数式への対応**  
MathMLを手で書くのは手間  
→ASCIIMathMLを用いて実現
- **グラフへの対応**  
→現在、ASCIISvgに対応中

# MathMLとASCIIMathMLの比較

例) 数式 $a+b-3$ を書く場合

・MathMLでの書き方

```
<math xmlns=  
"http://www.w3.org/1998/Math/MathML">  
  <mi>a</mi>  
  <mo>+</mo>  
  <mi>b</mi>  
  <mo>-</mo>  
  <mn>3</mn>  
</math>
```

・ASCIIMathMLでの書き方

```
amath a+b-3 endmath
```

# 研究記録に関する改良②

## • 数式表示画面

TOPページ | ブログリスト | グループリスト | ユーザリスト | 管理者メニュー

### ブログ記事の新規作成

筆者	管理者
タイトル	<input type="text" value="数式テスト"/>
カテゴリ	category3
本文	<pre>これは数式の投稿例です。 amath&amp;A x in CC (sin^2x+cos^2x=1) +1endmath amathint_0^1 f(x) dxendmath amathf(x)=sum_{n=0}^oo (f^{(n)}(a) / (n!) (x-a)^nendmath</pre>
記事公開範囲	<input checked="" type="radio"/> 全体公開 <input type="radio"/> グループ公開 <input type="radio"/> 自分のみ グループリスト

図4 記事の作成画面

## 数式テスト

-----BEGIN PGP SIGNED MESSAGE-----

Hash: SHA1

-- -----BEGIN PGP SIGNED MESSAGE-----

Hash: SHA1

これは数式の投稿例です。

$$\forall x \in \mathbb{C} (\sin^2 x + \cos^2 x = 1) + 1$$

$$\int_0^1 f(x) dx$$

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(a)}{n!} (x-a)^n$$

ClientTimeStamp: 2009-02-06 15:44:33

-- -----BEGIN PGP SIGNATURE-----

図5 図4の記事投稿画面

# 研究記録に関する改良③

- グラフ表示

```
<embed width="117" height="117" src="d.svg"  
script='initPicture(-2,2)  
axes()  
stroke = "blue"  
p = []  
for (x = -2; x < 2; x += 0.1)  
  p[p.length] = [x, (x+1)*x*(x-1)]  
path(p)  
// there is also a plot("...") shorthand'>
```

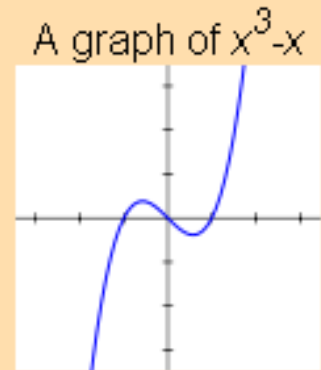


図6 ASCIIsvgのコードとグラフ

(<http://www1.chapman.edu/~jipsen/asciisvg.html>より抜粋)

# ユーザインタフェースに関する改良

## ・グループ指定画面

The screenshot shows a web interface for selecting article publication groups. It features a sidebar with two main sections: '記事公開範囲' (Article Publication Range) and '記事公開グループ' (Article Publication Group). The '記事公開範囲' section contains three radio buttons: '全体公開' (All public), 'グループ公開' (Group public), and '自分のみ' (Only myself). The '記事公開グループ' section contains a list of groups with checkboxes. The 'グループ公開' radio button is selected, and the '::GROUP3' checkbox is checked. Below the list is a '添付ファイル' (Attach file) section with a text input field and a '備考・メモ' (Remarks/Notes) section with a '参照...' (Reference...) button.

記事公開範囲	公開範囲
	<input type="radio"/> 全体公開
	<input checked="" type="radio"/> グループ公開
	<input type="radio"/> 自分のみ

グループリスト

記事公開グループ	グループ
	<input type="checkbox"/> ::GROUP10
	<input type="checkbox"/> ::GROUP2
	<input type="checkbox"/> ::GROUP2:GROUP11
	<input type="checkbox"/> ::GROUP2:GROUP11:GROUP15
	<input checked="" type="checkbox"/> ::GROUP3
	<input type="checkbox"/> ::GROUP3:GROUP12
	<input type="checkbox"/> ::GROUP3:GROUP12:GROUP16
	<input type="checkbox"/> ::GROUP4
	<input type="checkbox"/> ::GROUP4:GROUP13
	<input type="checkbox"/> ::GROUP4:GROUP13:GROUP17
	<input type="checkbox"/> ::GROUP5
	<input type="checkbox"/> ::GROUP5:GROUP14
	<input type="checkbox"/> ::GROUP6
	<input type="checkbox"/> ::GROUP7
	<input type="checkbox"/> ::GROUP8
	<input type="checkbox"/> ::GROUP9
	<input type="checkbox"/> ::

添付ファイル

備考・メモ

参照...

・記事投稿の際のテキストエリアでの煩雑な入力

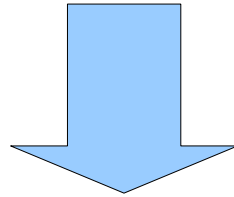
→チェックボックスで指定可能に

図7 記事公開範囲の指定画面

# セキュリティに関する改良

---

- 文書サーバと検印サーバ間でのIDとパスワードでの認証の実現



- 他のサーバからの成りすましを回避する
- 複数の文書サーバに対応

# 今後の課題

- **セキュリティの問題**
  - ・非改竄性の証明の強度の向上
  - ・署名時の文書サーバと検印サーバ間の通信時の情報漏洩への対策
- **ユーザインタフェースの課題**
  - ・複数システムのユーザ認証の際のDelegate機能の実装
- **研究記録への対応の課題**
  - ・記事中での表、画像や化学式などへの対応
  - ・漢字における異体字や国字に対する対応
- **その他の課題**
  - ・記事やユーザ情報の保存・管理方法の改良
  - ・投稿された記事内容の妥当性の確認